



令和3年9月1日

尚徳福祉会 井萩保育園

9月ほしぐみだより

まだ暑さが残る日々ですが、あっという間に今年度も半分が過ぎようとしています。8月は新型コロナウイルスの感染拡大により、休園や登園自粛にご協力頂きありがとうございました。今後も引き続き、感染拡大を防ぐため、家庭と園で協力が必要になっていきます。今後ご協力よろしくお願いします。

子どもたちは、暑い夏も元気いっぱい水あそびを楽しみました。氷や水風船を入れて感触あそびをし、ニコニコの表情が見れました。大きなタライに入れた水の水面を叩いたり、クルクルかき混ぜたりとあそび方はさまざま！バケツに水を入れて持ち上げると重いことに気付いたり、ペットボトルに水を入れるにはどうしたらいいかなあと考えたり、子どもたちは遊びの中で沢山の発見があったようです。中には水あそびに慎重な子どもたちもいました。お友だちの存在や、おもちゃへの興味、水を少しだけ触ってみたい！という好奇心から、少しずつ慣れていきました。

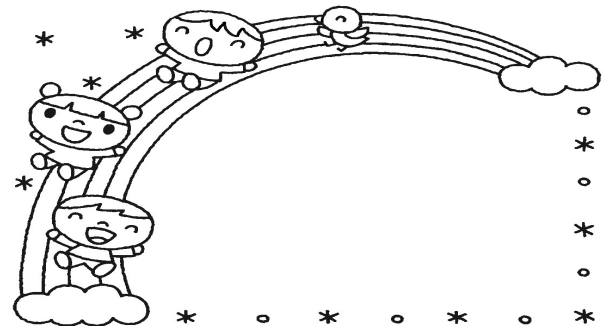
最後はシャワーを浴びたあと、自分でか体を拭こうとしたり、着換えを意欲的にやろうとしたり…日々成長を感じます。着替えが上手く出来なくて、怒ることもありますが、悔しい気持ちを経験することも大事！思いを受け止めつつ、より意欲的になれるよう工夫をしながら、声掛け、援助していきたいと思います。そして何より、できた時の嬉しい気持ちに共感し、一緒に喜び合っていきたいです。

9月は、暑さも少しずつ落ち着いてくる時期ですね。感染症に配慮しながらにはなりますが、水分をしっかり摂り、体を沢山動かして遊んでいきたいと思います。また、手先を使った遊びも多く取り入れ、遊びの幅を広げていきたいです。



☆今月のねらい☆

- ・友だちとの関わりが増え、自分の思いを言葉や動作で伝える。
- ・身の回りのことに興味を持ち、自分でやろうとすることが増える。
- ・散歩で歩いたり、全身を動かして遊ぶ楽しさを味わう。



●子どもたちのあそびの姿●



おままごとあそびが、より楽しくなってきたこどもたち。「熱いからフーフー」と言ったり、水道で手を洗う真似をするなど日常の経験が、どんどんあそびになってきていると感じます。



磁石でくっつくピタゴラスのおもちゃが人気です。レゴブロックの動物を入れて遊んだり、高く積み上げたりと、それぞれの遊び方があって楽しいです。



コップの中に、花紙を詰めてあそびました。手先でくしゃっと丸める動作がどんどん上手になってきました。ゴクゴクと言いながら飲む真似をしたり、「カンパイ！」とお友だちと言い合う可愛い姿がありました！

☆おねがい☆

- ・まだ暑い日が続きますが、涼しくなってきたら薄手の長袖のご用意をお願いします。
- ・お着替えが上手になってきました。自分で着脱しやすいよう、サイズに余裕がある服をご用意ください。